

臨床研究の実施に関する情報公開

研究課題名	FDG-PET/CT の婦人科腫瘍における有効性に関する後ろ向き研究
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 産科婦人科学 高木 弘明
研究期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2022 年 3 月 31日
対象者	2009年1月～2021年2月までの間に、当院産婦人科でPET/CTを受けられた方
当該研究の意義・目的	意義 PET/CT は癌の早期発見、病期診断、適切な治療方法の選択、治療中の効果確認、治療後の再発・転移の精査などに重要な役割を果たします。従って、婦人科悪性腫瘍に対する有効性について検討することで婦人科腫瘍の診断における精度管理に役立ちます。目的 本研究は、当院にて PET/CT を受けた婦人科腫瘍患者の経過及び診療録をもとに後ろ向きに解析し、PET/CT の有効性を確認する観察研究を計画しました。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は当施設の婦人科腫瘍における診療録および PET/CT 画像を調査期間内に情報収集します。 各症例の SUVmax をもとに PET/CT の感度・特異度、良悪性診断、全生存期間、無増悪生存期間などの有用性について検討します。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。 PET/CT により、上記期間中に得られたデータを本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 情報：カルテ番号、病歴、PET/CT 画像、PET/CT (SUV max 値) 等
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
研究代表施設・代表者	金沢医科大学 産科婦人科学 高木 弘明
間合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 産科婦人科学 高木 弘明 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：(代表) 076-286-2211 内線 (3340)

作成日： 2021 年 8 月 25 日